

ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティスクール
(事務局：市立三次中学校)

令和5年11月1日
No. 44

みよし学園一斉ボランティア 地域の皆さんと一緒に頑張りました！ ～社会の一員としての自覚と郷土愛を通して～

10月11日(水)、みよし学園(三次小学校、河内小学校、三次中学校)では、事前に生徒会の代表が各小学校の児童にボランティア活動についての呼びかけを動画配信で行い、児童生徒による一斉ボランティア活動を行いました。これは、児童生徒が地域社会の一員としての自覚と郷土を大切にする気持ちを育て、自己肯定感を高めるなどを目的として実施しました。小中学校連携して10グループに分かれて地域内の各所で清掃活動などに取り組みました。その活動では、三次地区公衆衛生推進協議会、三次地区の文化・観光まちづくりを進める会、三次地区老人クラブ、みよしSL保存倶楽部、地域ボランティアグループ、女性会、民生委員児童委員協議会、PTA等、多くの皆さんも参加し、生徒が活動しやすいように準備いただき、一緒に清掃活動等を行いました。

これからも自分たちの活動が、地域の皆さんの喜びの源になれるよう、またそれが実感できるよう、地域の皆さんと一緒に地域活動を進めていきたいと考えております。



【生徒感想より】

- ・掃除している時の声かけがとてもよく、聞いている人全員がやる気になれるような感じでした。昔からお世話になっている地域に感謝の気持ちを込め、協力しながら、楽しく、真面目にボランティアできた。
- ・花の植え替えでは小学生たちが困っていたのでこうやれば簡単にできるよと教えてあげたりして、小学生や地域の人との仲が深まったと思う。
- ・生徒玄関まで運ぶ時が一番頑張れたけど、協力の面でいうと、花の植え替えが一番協力してできたと思う。次のボランティアでは同じグループになった人とたくさんコミュニケーションをとって活動をしたい。
- ・グループの人が見ていない場所や草の中のごみをすみずみまで拾うことができた。

河内ふれ愛祭り ～河内小～

11月5日(日)に「河内ふれ愛祭り」が行われました。さわやかな秋晴れのもと、子ども達も張り切って合奏や合唱、群読やボディーパーカッションなどを披露することができました。午後からは三次中学校の生徒も来てくれました。河内小の「よさこいソーラン」を披露した後、中学生は吹奏楽部の演奏で「三次中よさこいソーラン」を披露してくれました。それぞれの特色がある「よさこいソーラン」のコラボが実現しました。

地域の皆さんの出し物やバザー也大盛況で、まさに学校と地域が一体となった心あたたまる「ふれ愛祭り」でした。



ふれあいフェスタ 三次小メモリアルデー



11月3日(金)文化の日にふれあいフェスタが開催されました。良い天気に恵まれ、たくさんの方が集まりました。三次小学校は3学年が三次どんちゃんを披露しました。これまでは4年生に教えてもらいながら、運動会で披露しましたが、今回からは3年生だけの三次どんちゃんでした。4年生が着ていたあこがれの法被を着たのもうれしかったようです。「緊張するー。」と言っていた3年生でしたが、多くの人前でしっかりと声を出し、みんなで支え合ってがんばりました。温かいご声援ありがとうございました。三次どんちゃんを通して力をつけている3年生だと実感しています。

この日は、「三次小メモリアルデー」として学校開放もさせていただきました。予想以上にご来校いただき、156名の皆様にご参加いただきました。前日の準備や当日の受付には家庭支援チームきりこちゃんの皆様やみよし学園コミュニティ・スクールの皆様にもお手伝いいただきました。久しぶりの母校に皆様から「懐かしいです。」「見に来て良かった。」との声も聞かせていただきました。ご参加・ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

「ともえ 2040」へのご意見や感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp